

しぜん  
自然

# せいたいえんだより

## No.61

自然生態園はむかしながらの池や田んぼをのこし、植物や生きものの観察(かんさつ)・お米づくり・自然体験(たいけん)などができる公園です。

キノコにはいろいろな形のものがあります

カサのようなキノコ型・海にある珊瑚(さんご)のような形・耳たぶのような形・ボールのような形・棒のような形。その中で、ここでは耳たぶ型とキノコ型を紹介します。どれも生態園に生えていたキノコです。\*イラストはイメージとしてご覧ください

### クジラタケ



サルノコシカケ科  
シロアマタケ属のキノコ  
ほぼ一年中、おもに枯れ木に見られます。耳たぶのような形をしたキノコで、大きいものは20センチにもなることがあります。うすい灰色で、中心からふちにむかってしわがあります。さわるとコルクのようです。



### ナスコンイッポンシメジ



イッポンシメジ科  
イッポンシメジ属のキノコ  
紫色がとても鮮やかなキノコのひとつ。夏から秋にかけて、どんぐりの木や杉などがある林に生えます。

### モリノフジイロタケ



フウセンタケ科  
フウセンタケ属のキノコ  
夏から秋にかけて、さくらやどんぐりの木の林に生えます。かさは、全体にこい茶色で、まわりが藤色(ふじいろ)をしています。ひだも、柄も、藤色がまざり、若いキノコはとくに美しい色合いです。

### ヒロベニヒダタケ

ウラベニガサ科  
ウラベニガサ属のキノコ  
春から秋にかけて、枯れ木や丸太などに一本、または数本まとまって生えます。カサは明るい赤色で、中心からふちにむかって細かいしわがあります。



### サクラタケ

キシメジ科 クヌギタケ属のキノコ  
春から秋にかけて、いろいろな林に生える毒キノコ。色は、明るい紫、青紫、ピンク色などの変化があります。ほぼ、世界中で見られます。大根のようなおいがします。

